

株主のみなさまへ

# 第92期 報告書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで



**RYOBI**  
リョービ株式会社

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、今後とも末永くご愛顧をいただきますようお願い申し上げます。

第92期(平成16年3月期)報告書をお届けするにあたり、経営施策及び業績の概況等についてご報告申し上げます。

## 経営健全化計画

当社は「技術と信頼と挑戦で、健全で活力にみちた企業を築く。」を企業理念に、お客様や社会のニーズに応え、独創的で高品質な商品やサービスを創造し、提供することにより、かけがえのない存在になることを目指しております。

当社は各事業の規模の適正化と体質の強化をはかり、高収益体質へ転換するため平成13年3月期を初年度とする「経営健全化計画」を推進してまいりましたが、当期をもって終了しました。経営環境は計画策定時に比べて大きく変化し、厳しさが増しましたが、施策は計画にそって実行してまいりました。その結果、事業構造の再構築、有利子負債や人員の削減など、いろいろな面で成果をあげることができました。また、着実に業績回復を果たしたことにより、単独の利益剰余金は計画どおり黒字化し、当期末に5期ぶりの配当を行うことができました。

今後は、経営健全化計画で得た経験や結果をベースにして、将来へ向けて成長・発展し続けるために、競争力強化、収益力強化の取り組みを、より一層推進してまいります。

## 業績の概況

当期のわが国経済は、堅調な米国やアジア経済に支えられて、景気指標が改善するなど明るい兆しが見られましたが、個人消費をはじめ内需の回復力は弱く、為替が米ドルに対して円高で推移するなど、依然として厳しい状況が続きました。

このような情勢のもとで、当社は積極的な販売活動を進めるとともに、ユーザーニーズをとらえた新商品の開発、原価低減や経費削減、業務の効率化など、諸施策を実行してまいりました。その結果、当期の連結決算は前期に比べて減収ながら増益となりました。

売上高は、印刷機器事業が国内外で伸ばしましたが、ダイカスト事業が円高による為替換算の影響などを受けて減少、住建機器事業は国内販売、輸出とも減少し、全体では減収となりました。利益は印刷機器事業の売上増加、海外グループ会社をはじめ全般的な収益性向上により、営業利益は2期連続の増益、経常利益及び当期純利益は2期連続して過去最高額を更新しました。

単独の売上高は2期連続の増収、営業利益及び経常利益は2期連続の増益、当期純利益は過去最高額となり、4期連続の増益となりました。

当期純利益の大幅増益は、期中で保有有価証券の一部を売却して特別利益を計上したことなどによるものです。

(単位：百万円)

	連結(前期比)	単独(前期比)
売上高	155,250( 0.8%減)	106,418( 0.2%増)
	国内 111,744( 1.7%増) 海外 43,506( 6.5%減)	国内 88,425( 1.9%増) 輸出 17,992( 7.5%減)
営業利益	10,347( 22.4%増)	5,881( 5.5%増)
経常利益	9,998( 24.3%増)	6,415( 11.9%増)
当期純利益	12,812(186.6%増)	9,110(139.9%増)

## 次期の見通し

国内は景気回復の兆しが見られますが、為替の変動や原材料価格の上昇、中東問題など懸念材料がいろいろあります。

現時点における当社の業績見通しは次のとおりであります。連結、単独ともに前期比減収、減益を見込んでおります。売上高は印刷機器、住建機器が伸ばすものの、ダイカストが国内自動車メーカーの生産減、米欧の子会社の生産減が見込まれ、また、為替の影響もあることなどから、全体では減収となる見通しであります。利益については売上高の減少に加えて、前期のような特別利益がないため減益となる見通しであります。

(単位：百万円)

	連結(前期比)	単独(前期比)
売上高	150,000( 3.4%減)	104,000( 2.3%減)
経常利益	8,700( 13.0%減)	5,900( 8.0%減)
当期純利益	5,200( 59.4%減)	3,500( 61.6%減)

## 新経営体制

激変する経営環境の中で、経営体制の強化と業容の充実をはかり、さらに社業を発展させるため、平成16年6月29日をもって、浦上 浩が代表取締役会長に、吉川 進が代表取締役社長に就任いたしました。また、当社は平成12年6月から執行役員制度を導入しておりますが、同日をもって執行役員を14名(全取締役6名が執行役員を兼務)とする体制にいたしました。これらによって「健全で活力にみちた企業」を築くための基盤を、一層強化・充実してまいります。

以上のとおりご報告申しあげますとともに、株主の皆様には引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成16年6月



代表取締役会長

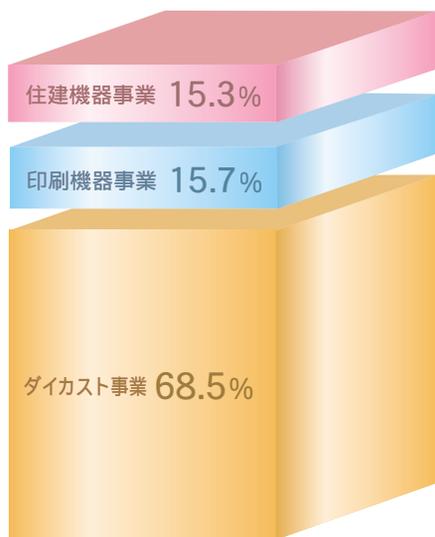
代表取締役社長

浦上 浩

吉川 進

# 事業別の概況

連結売上高構成比  
売上高合計1,552億円



## ダイカスト事業 1,063億円

売上高は1,063億8百万円(1.3%減)、営業利益は61億48百万円(8.4%増)、売上高営業利益率は5.8%(前期は5.3%)となりました。国内外で自動車向けが堅調であったものの、円高(対米ドル)による為替換算の影響などを受け、減収となりました。利益においてはプライスダウンの影響を受けましたが、コスト削減や業務改善などにより増益となりました。プラズマディスプレイなど自動車以外の分野へも用途を拡大しました。

今後も世界トップクラスのダイカストメーカーとしてのノウハウ、日米欧三極での生産体制などを活かし、自動車メーカーなどとの関係強化・拡充をはかってまいります。軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れたアルミニウムダイカストは、省エネルギー、省資源など環境保全にも有効な技術として、自動車はもとより、電機、通信など自動車以外の分野からも注目されており、成長が期待できます。

( )内は前期比

## 住建機器事業 237億円

この事業はパワーツール(電動工具、園芸用機器等)と建築用品(ドアクローザ、ヒンジ、建築金物等)で構成しております。

売上高は237億98百万円(5.0%減)、営業利益は20億24百万円(28.0%増)、売上高営業利益率は8.5%(前期は6.3%)となりました。国内の住宅着工戸数は増加したものの、引き続き低水準で推移しました。売上高は建築用品が若干伸ばしましたが、パワーツールは国内販売、輸出とも減少しました。利益においては利益率の高い商品の開発、生産効率の向上などを進め、パワーツール、建築用品とも改善しました。

今後も中国・大連など海外で生産する強みを活かし、価格競争力のある商品、特長のある商品の開発を行うとともに、販売力を一層強化して収益向上をはかってまいります。

## 印刷機器事業 243億円

売上高は243億48百万円(7.1%増)、営業利益は22億71百万円(76.2%増)、売上高営業利益率は9.3%(前期は5.7%)となりました。国内販売、輸出とも伸ばしました。とくに中型印刷機「B2A2/B3サイズ」が伸びました。売上高が増加したこと、生産リードタイムの短縮などのコストダウンを一層進めたことにより、利益が大幅に伸びました。

今後も引き続き精度の高い多色化と機能の高度化を追求し、世界市場での評価を一層強固にするため、新商品の開発、生産力・販売力の強化などを進めてまいります。また、IT化、デジタル化に対応した商品や環境に配慮した商品を開発するなど、マーケットニーズに合った商品の拡充に取り組んでまいります。

## 軽さとリサイクル性で、省エネルギー・省資源に貢献するダイカスト

当社は、コンピューターを駆使した解析から金型の設計・製作、鋳造、加工、組立に至るまでを一貫して行う世界トップクラスのダイカストメーカーです。

ダイカスト製品は、軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れ、省エネルギー、省資源の面からも注目されています。

特に、軽量化により低燃費を目指す自動車には、エンジン、トランスミッションなどの部品として数多く採用されています。

その一例として、新型トラック「プロフィア」(日野自動車株式会社様)にもトランスミッションをはじめ多くの製品が採用されました。



トランスミッション(日野自動車株式会社様の「プロフィア」へ搭載)



また、最先端のダイカスト技術により、二輪車用アルミフレームのダイカスト化を実現していますが、今回新たに新型二輪車「Ninja ZX-10R」(川崎重工業株式会社様)に採用されました。当社は、お得意先からの様々なニーズに対し、技術と信頼で応えています。

二輪車用アルミフレーム  
川崎重工業株式会社様の「Ninja ZX-10R」へ搭載

## インキを素早く乾燥させる 「RYOBI 3404DI (UV乾燥装置付)」を発売

ダイレクトイメージング装置内蔵のデジタルオフセット印刷機 RYOBI 3404DI に紫外線乾燥装置を装備した「RYOBI 3404DI UV乾燥装置付」を発売しました。

インキの乾燥が素早くでき、印刷終了後のインキ乾燥待ち時間がないため、すぐに断裁・製本など次工程に進めます。短納期化・多様化が進むショートランカラー印刷市場において大きなビジネスチャンスを生み出します。



## 高速印刷に対応、機能・装備も充実した 「RYOBI 520GXシリーズ」を発売

全世界で約10,000ユニットの納入実績、そして絶大な信頼を築いてきたRYOBI 520シリーズ。生産性、操作性、品質に更に磨きをかけた高性能印刷機「RYOBI 520GXシリーズ」を発売しました。毎時15,000枚の高速印刷対応、充実した自動化・省力化装置を搭載し、カタログ、高級美術印刷から封筒、はがきへの印刷など、多品種・小ロット印刷にフレキシブルに対応します。



## 「RYOBI 750シリーズ」が 「2003年度レッドドット・デザイン賞 (独)」を受賞

発売以来、全世界で好評を博している「RYOBI 750シリーズ」が、ドイツで主催された、世界規模で権威あるデザイン賞の一つ「red dot award: product design 2003」を受賞しました。商品の革新性、機能、品質、耐久性、造形面、人間工学面、環境への対応など、あらゆる角度から審査され、「RYOBI 750シリーズ」のデザインを含めた総合品質が認められました。この受賞によりヨービの技術力を国内外に広くPRすることができました。



reddot design award  
winner 2003





## クラス最軽量・コンパクトな サンダポリシャ「PE-2010」を発売

作業中の回転数低下を少なくする制御回路を搭載し、当社従来品に比べ25%の軽量化を実現したサンダポリシャ「PE-2010」を発売しました。自動車塗装面等への研削・研磨作業が効率よくできるうえ、長時間使用しても疲れにくいと高い評価をいただいています。

## 床材張り替え等のリフォームに最適な キワ切りカッタ「KW-300D」を発売

リフォームに最適なキワ切りカッタ「KW-300D」を発売しました。リフォームなどで床材を取り除く際、従来の丸ノコを使用すると、壁ギワに切り残しが発生し、手ノコなどで取り除く必要があります。しかし「KW-300D」は、ノコ刃を定盤端部近くに配置し、ノコ刃角度調節機構を設けることでこの問題を解決しました。床材の張り替え作業や新設窓の切り抜き作業が安全で効率的に行えると好評です。



## 施工性を向上した「新レバー式外装 ストップ装置」付のドアクローザを発売

従来の外装式ストップ装置の利点を集結した「新レバー式外装ストップ装置」を住宅向けドアクローザに装備して発売しました。このストップ装置の新しい構造は、ストップ角度をより一層簡単・確実に設定することが可能となり、お客様からの評価をいただいています。



## 創立60周年を迎え、各種記念行事を開催

当社は、平成15年12月16日に創立60周年を迎え、これを記念して各種行事を実施しました。同年11月には、社員・家族が記念植樹、福引きなどを楽しんだ「ふれあいイベント」を開催、また、社員が当社の将来を描いた「懸賞論文集」を発行しました。そして、翌年5月には、創立50周年以降の10年間の動きを「リョービ近10年のあゆみ」にまとめ発行しました。こうした取り組みは、当社を支えてくださった多くの方々へ感謝し、今後の更なる挑戦をめざす良い機会となりました。

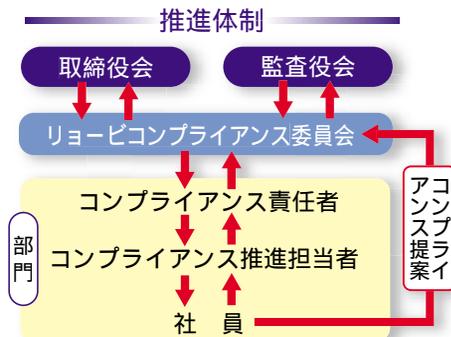


## リョービグループ環境報告書2003を発行

当社は、事業活動を通じて発生する環境負荷を低減し、環境を保護することは、重要な経営課題のひとつとして捉え、リョービグループが一体となり環境保全、資源保護、省エネルギーや社会貢献活動に取り組んでいます。その一例として、「リョービ環境保全委員会」では、アルミ缶回収やボランティアなどの活動を行っています。これらの活動の一端を「環境報告書」にとりまとめ、平成15年9月に発行しました。

## 企業行動憲章を制定し、コンプライアンス推進体制を一層強化

当社は、コンプライアンスの取り組みを一層強化するため、企業活動を行う上で遵守すべき普遍的なルールとして「リョービ企業行動憲章」を平成15年8月に制定しました。また、「コンプライアンス委員会」や「コンプライアンス提案窓口」を設けるなど、リョービグループでは、社会との信頼関係を築く取り組みを着実に進めています。



# 財務ハイライト

連結					
	第88期 (平成・月) 11.4~12.3	第89期 12.4~13.3	第90期 13.4~14.3	第91期 14.4~15.3	第92期 15.4~16.3
売上高(百万円) .....	240,074	184,282	156,139	156,457	155,250
経常利益(百万円) .....	1,548	7,445	4,999	8,045	9,998
当期純利益(百万円) .....	2,831	2,907	2,080	4,470	12,812
1株当たり当期純利益(円) .....	16.59	17.04	12.19	26.26	76.40
総資産(百万円) .....	238,079	193,001	165,401	165,487	160,574
純資産(百万円) .....	33,359	29,501	33,379	38,365	50,040
1株当たり純資産(円) .....	195.51	172.81	195.55	227.84	299.05

単独					
	第88期 (平成・月) 11.4~12.3	第89期 12.4~13.3	第90期 13.4~14.3	第91期 14.4~15.3	第92期 15.4~16.3
売上高(百万円) .....	117,423	113,706	101,595	106,211	106,418
経常利益(百万円) .....	1,898	7,239	4,740	5,732	6,415
当期純利益(百万円) .....	37,031	600	2,834	3,797	9,110
1株当たり当期純利益(円) .....	216.27	3.50	16.55	22.26	54.23
総資産(百万円) .....	147,695	142,351	123,660	124,158	124,449
純資産(百万円) .....	27,663	30,394	33,705	38,141	46,375
1株当たり純資産(円) .....	161.56	177.50	196.85	226.10	276.56

(注) 1. 印は、当期純損失、及び1株当たり当期純損失を示しております。

2. 単独の1株当たり当期純利益は、第89期までは期中平均株式数に基づいて、第90期以降は自己株式数を控除した期中平均株式数に基づいて算出しております。

3. 単独の1株当たり純資産は、第89期までは期末発行済株式総数に基づいて、第90期以降は自己株式数を控除した期末発行済株式総数に基づいて算出しております。

# 財務諸表(連結)

貸借対照表 平成16年3月31日現在

単位：百万円

資産の部		
科目	当期	前期
流動資産	89,687	89,185
現金及び預金	18,828	19,976
受取手形及び売掛金	37,713	33,933
有価証券	1,504	504
たな卸資産	27,267	29,168
繰延税金資産	2,895	3,424
その他	1,611	2,294
貸倒引当金	132	116
固定資産	70,886	76,301
有形固定資産	53,706	55,778
建物及び構築物	16,610	17,726
機械装置及び運搬具	13,530	14,410
土地	19,406	20,110
建設仮勘定	774	450
その他	3,383	3,080
無形固定資産	1,607	1,794
投資その他の資産	15,573	18,727
投資有価証券	9,934	11,021
繰延税金資産	3,213	4,912
その他	2,756	3,176
貸倒引当金	332	383
資産合計	160,574	165,487

負債の部		
科目	当期	前期
流動負債	78,008	88,189
支払手形及び買掛金	29,908	31,062
短期借入金	30,516	39,060
コマーシャルペーパー	2,023	2,262
未払法人税等	498	658
賞与引当金	1,692	1,335
その他	13,368	13,808
固定負債	31,779	38,297
長期借入金	21,098	28,407
繰延税金負債	814	778
再評価に係る繰延税金負債	674	674
退職給付引当金	6,921	5,911
持分法適用に伴う負債その他	423	438
負債合計	109,787	126,486
少数株主持分		
少数株主持分	746	634
資本の部		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,524	23,517
利益剰余金	13,176	364
土地再評価差額金	626	626
その他有価証券評価差額金	3,125	3,665
為替換算調整勘定	8,205	7,842
自己株式	678	437
資本合計	50,040	38,365
負債、少数株主持分及び資本合計	160,574	165,487

## セグメント情報

(単位：百万円)

事業区分	売上高		営業利益	
	当期	前期	当期	前期
ダイカスト	106,579	108,010	6,148	5,669
印刷機器	24,348	22,741	2,271	1,289
住建機器	23,808	25,058	2,024	1,581
その他	794	908	98	89
消去又は全社	(281)	(261)	0	0
合計	155,250	156,457	10,347	8,452

- (注) 1.住建機器は、パワーツール・建築用品が主要な商品となります。  
 2.売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めたものであります。  
 3. 印は、営業損失を示しております。

損益計算書 平成15年4月1日から平成16年3月31日まで(単位:百万円)

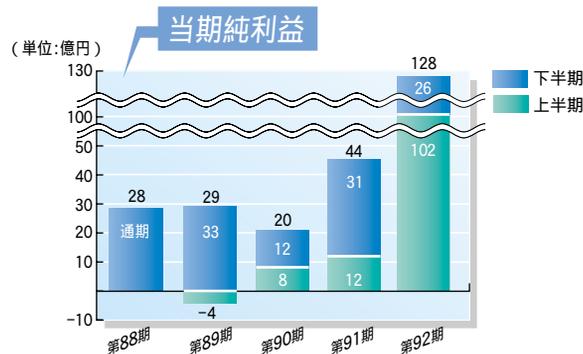
	科目	当期	前期
営業損益	売上高	155,250	156,457
	売上原価	123,749	126,536
	売上総利益	31,501	29,921
	販売費及び一般管理費	21,154	21,469
	営業利益	10,347	8,452
営業外損益	営業外収益	1,492	1,771
	営業外費用	1,841	2,178
	支払利息等	1,002	1,480
	その他	838	697
	経常利益	9,998	8,045
特別利益	特別利益	8,270	756
	固定資産処分益	9	126
	投資有価証券売却益	8,235	2
	厚生年金基金代行返上益	—	618
	その他	25	8
特別損失	特別損失	1,739	2,789
	固定資産処分損	623	369
	減損損失	689	—
	投資有価証券評価損	—	1,762
	特別退職金	199	569
	その他	227	88
	税金等調整前当期純利益	16,529	6,012
	法人税等	3,607	1,503
	少数株主損益	109	38
	当期純利益	12,812	4,470

剰余金計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	23,517	23,517
資本剰余金増加高	7	—
自己株式処分差益	7	—
資本剰余金期末残高	23,524	23,517
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	364	4,106
利益剰余金増加高	12,812	4,470
当期純利益	12,812	4,470
利益剰余金減少高	1	—
役員賞与	1	—
利益剰余金期末残高	13,176	364

財務データ



# 財務諸表(単独)

貸借対照表 平成16年3月31日現在

(単位：百万円)

資産の部		
科目	当期	前期
流動資産	73,137	67,879
現金及び預金	12,635	13,446
受取手形	4,158	2,973
売掛金	29,554	26,420
有価証券	1,504	504
製品	9,023	8,696
原材料	1,763	1,968
仕掛品	7,443	7,691
貯蔵品	721	651
繰延税金資産	2,981	3,208
未収入金	3,185	2,244
その他の流動資産	195	104
貸倒引当金	29	29
固定資産	51,311	56,278
有形固定資産	28,227	29,545
建物	7,584	7,929
構築物	460	464
機械及び装置	3,458	3,133
車両運搬具	44	48
工具器具備品	979	976
土地	15,639	16,882
建設仮勘定	61	109
無形固定資産	171	246
投資その他の資産	22,912	26,486
投資有価証券	9,042	10,349
子会社株式	6,508	6,319
子会社出資金	3,120	3,120
繰延税金資産	2,365	4,696
その他の投資等	1,932	2,132
貸倒引当金	56	130
<b>資産合計</b>	<b>124,449</b>	<b>124,158</b>

(注) 1.有形固定資産の減価償却累計額 42,304百万円 42,669百万円  
 2.受取手形割引高 557百万円 828百万円  
 3.保証債務 10,023百万円 16,378百万円

負債の部		
科目	当期	前期
流動負債	55,151	58,961
支払手形	4,702	5,096
買掛金	17,412	16,756
短期借入金	14,400	17,800
1年内返済長期借入金	9,495	11,746
未払金	2,980	2,773
未払費用	780	871
賞与引当金	1,130	890
関係会社整理損失引当金	860	—
従業員預り金	1,462	1,487
割賦販売繰延金	1,203	947
その他の流動負債	724	591
固定負債	22,921	27,055
長期借入金	18,322	23,474
退職給付引当金	4,495	3,483
その他の固定負債	103	97
<b>負債合計</b>	<b>78,073</b>	<b>86,017</b>
資本の部		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,517	23,517
資本準備金	11,617	11,617
その他資本剰余金	11,900	11,900
資本準備金減少差益	11,900	11,900
利益剰余金	2,017	7,093
当期末処分利益又は 当期末処理損失( )	2,017	7,093
株式等評価差額金	3,012	3,645
その他有価証券評価差額金	3,012	3,645
自己株式	642	399
自己株式	642	399
<b>資本合計</b>	<b>46,375</b>	<b>38,141</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>124,449</b>	<b>124,158</b>

4.時価評価により増加した純資産額 3,012百万円 3,645百万円  
 5.自己株式保有数 3,542,380株 2,537,362株

## 損益計算書 平成15年4月1日から平成16年3月31日まで (単位: 百万円)

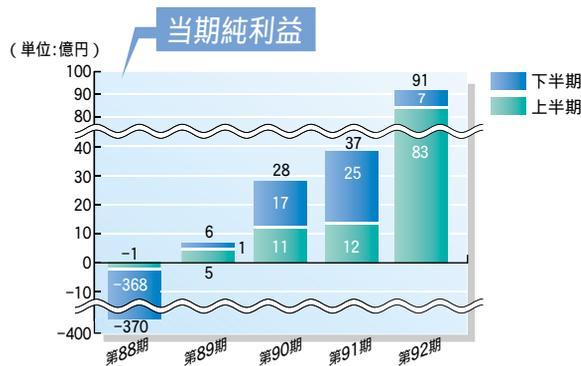
科目		当期	前期
経常損益の部	営業損益		
	売上高	106,418	106,211
	売上原価	87,552	87,535
	割賦販売損益繰延金	256	74
	販売費及び一般管理費	12,728	13,026
	営業利益	5,881	5,574
	営業外損益		
	受取利息	139	151
	受取配当金	386	354
	賃貸料	681	625
その他の営業外収益	499	526	
支払利息	684	929	
その他の営業外費用	489	570	
経常利益	6,415	5,732	
特別損益の部	特別利益		
	固定資産処分益	2	125
	投資有価証券売却益	8,180	—
	厚生年金基金代行返上益	—	586
	その他の特別利益	64	56
	固定資産処分損	313	155
	特別損失		
	減損損失	1,239	—
	投資有価証券評価損	—	1,722
	関係会社整理損失引当金繰入額	860	—
その他の特別損失	127	64	
税引前当期純利益	12,123	4,559	
法人税等	3,012	761	
当期純利益	9,110	3,797	
前期繰越損失( )	7,093	10,891	
当期末処分利益又は当期末処理損失( )	2,017	7,093	

## 利益処分又は損失処理

(単位: 百万円)

科目	当期	前期
当期末処分利益の処分		
当期末処分利益	2,017	—
これを下記のとおり処分いたします。		
利益配当金(1株につき7円50銭)	1,257	—
次期繰越利益	759	—
当期末処理損失の処理		
当期末処理損失	—	7,093
これを下記のとおり処理いたします。		
次期繰越損失	—	7,093
その他資本剰余金の処分		
その他資本剰余金	11,900	11,900
これを下記のとおり処分いたします。		
その他資本剰余金次期繰越額	11,900	11,900

## 財務データ



# 株式の状況

会社が発行する株式総数 …… 500,000千株

発行済株式総数 …………… 171,230千株

当期末自己株式保有数 …………… 3,542千株

当期末株主数 …………… 16,786名

株式の上場 …………… 東京証券取引所

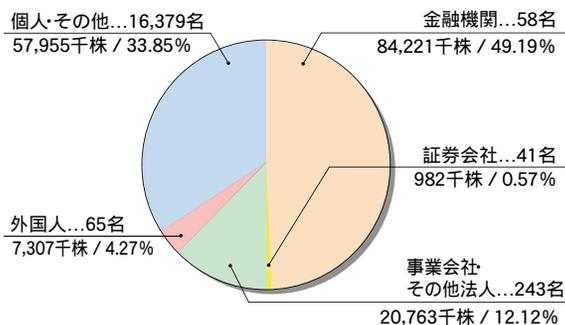
## 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	議決権比率(%)
日本トラスティサービス 信託銀行株式会社信託口	19,176	11.50
明治安田生命保険相互会社	9,300	5.58
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社信託口	8,166	4.90
第一生命保険相互会社	8,067	4.84
日本生命保険相互会社	7,944	4.77
株式会社東京三菱銀行	6,090	3.65
菱工 会 持 株 会	5,677	3.41
財団法人浦上奨学会	5,020	3.01
住友信託銀行株式会社	4,503	2.70
三菱信託銀行株式会社	3,324	1.99

(注) 当社は、自己株式3,542千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

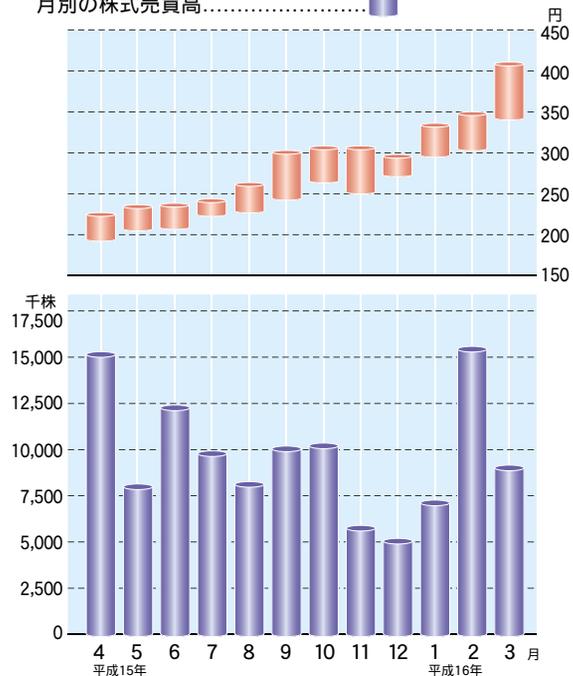
## 株式分布状況

所有者別 合計 16,786名 / 171,230千株



## 株価及び株式売買高の推移

月別の最高株価・最低株価……………  
月別の株式売買高……………



## 会社の概要（平成16年5月31日現在）

社 名 ..... リョービ株式会社  
 英文社名 ..... RYOBI LIMITED  
 設立年月日 ..... 昭和18年12月16日  
 資本金 ..... 184億7,219万円  
 社員数 ..... 1,936名  
 主要商品

1. ダイカスト製品
2. 印刷機器（オフセット印刷機、組版機等）
3. パワーツール（電動工具、園芸用機器等）
4. 建築用品（ドアクローザ、ヒンジ、建築金物等）

### 本社・支社・支店・営業所・工場

本 社... 〒726-8628 広島県府中市目崎町762番地 ☎(0847) 41-1111  
 東 京 支 社... 〒114-8518 東京都北区豊島5丁目2番8号 ☎(03) 3927-5541  
 虎ノ門オフィス... 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目7番1号  
 虎ノ門セントラルビル ☎(03) 3927-5541

（注）平成16年6月29日付で東京支社虎ノ門分室を「虎ノ門オフィス」と改称いたしました。

大 阪 支 店... 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24番12号 ☎(072) 865-1122  
 営 業 所... 札幌・仙台・浜松・名古屋・富山・広島・福岡  
 広 島 工 場... 〒726-8628 広島県府中市目崎町762番地 ☎(0847) 41-1111  
 広 島 東 工 場... 〒726-0002 広島県府中市鞆町800番地の2 ☎(0847) 40-1600  
 静 岡 工 場... 〒421-3292 静岡県庵原郡蒲原町蒲原5215番地の1  
 ☎(0543) 85-3101  
 印刷機器工場... 〒726-0023 広島県府中市栗柄町444番地の1 ☎(0847) 45-5871

### 主なグループ会社

ダイカスト事業	印刷機器事業
リョービミラサカ株式会社	リョービマジクス株式会社
リョービミツギ株式会社	住建機器事業
株式会社東京軽合金製作所	リョービ販売株式会社
生野株式会社	リョービパワーツール株式会社
RYOBI DIE CASTING(USA)INC.	利優比(大連)機器有限公司
RYOBI ALUMINIUM CASTING	良友精工股份有限公司
(UK)LIMITED	

## 役員（平成16年6月29日現在）

取締役  
 代表取締役会長 浦上 浩  
 代表取締役社長 吉川 進  
 取締役 田中孝雄  
 取締役 横山隆志  
 取締役 加村幹夫  
 取締役 室家士郎

（注）取締役は全員執行役員を兼ねております。

監査役  
 常勤監査役 小林照三  
 監査役 大岡 哲  
 監査役 高橋宏明  
 監査役 豊田國弘

執行役員  
 執行役員 石井浩司  
 執行役員 伊東邦侑  
 執行役員 鈴木健二郎  
 執行役員 浦上 彰  
 執行役員 本川直道  
 執行役員 檀上和秋  
 執行役員 大澤章治  
 執行役員 堂本秀樹

「くらしごこち」がテーマです。



#### 株式事務についてのご案内

決 算 期 3月31日  
配 当 期 利益配当金支払株主確定関係 / 3月31日  
中間配当金支払株主確定関係 / 9月30日  
定時株主総会 6月中  
基 準 日 3月31日  
(その他必要がある場合は、あらかじめ公告  
いたします。)

公告掲載新聞 日本経済新聞

(注)決算公告に代えて、貸借対照表及び損益計算書の開示は、  
当社ホームページ(<http://www.ryobi-group.co.jp/>)に  
掲載しております。

名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒171-8508  
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号  
三菱信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-707-696(フリーダイヤル)

同 取 次 所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店

IR・商品紹介等の最新情報は、  
当社ホームページをご覧ください。

<http://www.ryobi-group.co.jp/>



**R100**  
古紙配合率100%再生紙を使用